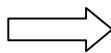


冷却水配管(ロアー側)への装着例



ラジエターホースへ両面テープにて貼り付け、付属のタイラップバンド等でゴムホースが変形しない位に固定し、最後にアルミシール等でバンドのズレ防止をします。(カバー後の写真はアッパーホースに装着したもの)

(仮装着テストでは両面テープ剥離紙は付けたままでも良いです。本装着では剥離紙を剥がして装着しますが、粘着面に粘着性が弱まる程度の微量の油(鼻の脂程度)を塗ると取り外しが簡単になります。)

(BASE(legenda2)を下地(ベース)として装着すると効果が増します。)

- * ラジエターホースには入口側と出口側がありますが、どちらの配管でもかまいませんがロアーホース(冷却出口側からエンジンへ)のエンジン近くの方が効果が出やすいようです。(ロアーホースは普通、ラジエターの下部から出ておりますので、装着困難な場合があります。)



アッパーホースに BASE とのの装着例

- * 複数セット装着される場合は間隔を2, 3cm空けて下さい。
- * 車種により有効な場所は異なりますので位置を変更される等してお試し下さいませ。
- * 車による差はありますが、4, 5日位変化は続き、その後安定しますので様子を観て下さい。

〒810-0014 福岡市中央区平尾 4-8-12-9F

E@Tech イーテック <http://www.tunechip.com/>

代表: 大原俊光 携帯電話: 090-3602-2564